

市政に関する地域座談会実施報告書

| | | | |
|---|------------------------------|------|-----------------|
| 開催日時 | 平成22年1月28日(木)午後7時00分～午後8時45分 | | |
| 会場 | 陵南町公民館 | 出席者数 | 30人 (男25・女5) |
| 地域座談会の内容(市長講話・質疑応答の内容等) | | | |
| <p><市長講話></p> <p style="padding-left: 20px;">「平成21年度寒河江市の予算について」の資料を用いて講話 「景気・雇用対策」「少子・高齢化対策(人口の減少)」「財政健全化の取り組み」を中心に講話</p> <p><質疑・応答></p> <p>(質問：意見)</p> <p>1 ガムをかんで仕事をしている職員がいた。チェック機能が甘いのではないか。</p> <p style="padding-left: 20px;">各地区で座談会を開催しているが、他の地域での座談会の内容を周知できる範囲でよいから、周知して欲しい。</p> <p style="padding-left: 20px;">特別老人ホームに入れない人がいる。待機している老人はどのくらいいるのか。今後の施策は？</p> <p>(回答：市長)</p> <p style="padding-left: 20px;">市民に紳士に対応するのが基本だ。襟を正していかなければならない。定例課長会の場で話しをしていく。</p> <p style="padding-left: 20px;">座談会終了後に、その地区の代表者には伝えているが、情報を共有する意味で、市報等で伝えていく必要があると思う。成果をまとめて情報提供していきたい。</p> <p style="padding-left: 20px;">特別養護老人ホームは市内に3箇所ある。介護の高い人で、約60人いる。長生園では20床、白岩(豊岡先生のところ)では30床、グループホームで9床の増床を予定している。基準ではベッド数に規制がある。自宅介護を進めていく必要があると思う。施設の整備も含めて関係機関に要望しながら充実した態勢にしていきたい。</p> <p>(質問：意見)</p> <p>2 小学生まで医療費給付が受けられるようにならないか。</p> <p style="padding-left: 20px;">保育所に入所するため3保育所に申請したが、すべて断られた。もう少し人数を増やせないか。</p> | | | |

(回答：市長)

拡大することがベストではない。他の自治体では中学生まで給付しているところもある。児童手当のこともある。バランスを見ながら充実していく必要がある。

所得制限もあって入れない保育所もあるかと思いますが、民間の認可外保育所を充実させて、待機児童を解消していきたい。

(質問：意見)

3 去年の9月頃、めったに行かない市役所行った。午後4時頃だったと思う。正面玄関付近で男子職員4～5人が立ち話をしていた。また、2～3人で勤務時間中に花摘みをしていた。時間内でなく、昼時間等に実施したらどうかと思った。

(回答：市長)

私も役所で情報収集のため新聞を見たりするときもあった。他の人から、仕事をしていないと言われたときがある。市民の感情として理解できないところもあるかと思う。行動、対応を注意して批判を受けないようにしていきたい。

(質問：意見)

4 今の意見と関連するが、全体的にメリハリがない。休憩時間は休憩時間として、メリハリをつけてほしい。

(回答：市長)

窓口業務は一斉に休むことは出来ないが、勤務体制をキチンとしていかなければならない。襟を正していかなければならないと思う。

(質問：意見)

5 赤い羽根共同募金は税金なのか。
税金でないとすれば、表現に注意してほしい。
(金額が表示されているので必ず出さなければならないものと思ってしまうということのようだ)

(回答：市長)

税金ではない。募金なので出さなくてもよいと思う。
どういう表現になっているのか、調査いたします。

(質問：意見)

6 市立病院前の道路の歩道設置の見通しについて聞きたい。

(回答：市長)

交通量が増加してきている。市全体からみても優先度は一番高い。木の下での整備が24年度完成予定である。今の状況では25年度から実施していきたいと考えている。ご理解いただきたい。

(質問：意見)

7 突風による災害等があった場合に、工業団地の企業(会社)から協力してもらえるような体制はできないか。

(回答：市長)

建設業界の協力体制はある。全市的な災害と局所的な災害とは違ってくると思う。

いざというときの支援体制を構築していくことは大切なことだと思う。研究してみたい。

(質問：意見)

要望しておきたい。

8 高齢者福祉、地域福祉計画はたいへん重要だと思う。受け手は同じである。受け手がわかりやすいように工夫でないか。市で実施しているのか、団体で実施しているのかわかりにくい。例えば「舗装を例にとると、地域からみればもっと別の所を舗装してほしいのに、地域が望まない沼川の堤防を舗装している。

市立病院前の道路整備について、25年度前をお願いしたい。

(回答：市長)

地域の中で十分な事業説明をしていく必要があると思う。国と県と市との事業の連携を図って、情報交換して、お互い地域のために分担して、地域に効果的な事業をしていきたい。お知らせすることが大切であると思う。心掛けていきたい。

できるだけ早く要望に応えられるようにしたい。早くできることがあれば、対応していきたい。

(質問：意見)

9 景気対策で国はエコポイント制度をとっているが、市では助成制度等考えているのか。

(回答：市長)

在来工法の場合に支援していくことを考えているが、内容については詰めている段階である。他の自治体の例をみながら、市としてふさわしい制度をつくっていきたい。

(質問：意見)

10 市立病院の前の道路について、冬期間、危険である。通学路を確保して、危険状態を解消してほしい。

観光行政について質問したい。商工会、観光協会、商工観光課の3つの柱がかみ合っていない。一元化して、行政が指導していくとか、合併を考えて進めていくとか、もっと西村山の観光をアピールしていくべきではないか。

(回答：市長)

大規模な道路だから、25年からと判断しているが、事業までの暫定的な対応が可能かどうか、時間をいただき、調査してみたい。

観光については重要な課題である。西郡全体の観光プランを作ることに對しては、西郡の首長は理解している。幅広いビジョンを創っていく必要があるし、民間の組織も一体となっていくことも必要である。

(質問：意見)

11 私道を舗装するとか、補修する場合の助成制度はあるのか。

(回答：市長)

調べて、後日、ご連絡したい。

後日回答

5 赤い羽根共同募金は税金なのか。

税金でないとすれば表現に注意してほしい。【健康福祉課】

<回答>

税金ではありません。「赤い羽根共同募金運動」は毎年10月1日から12月末日までの3ヶ月間、全国一斉に展開され、平成21年で63回目を迎えました。この運動は社会福祉法第112条に位置づけられた民間福祉のための募金活動で、寒河江市社会福祉協議会内にある「山形県共同募金会寒河江市支会」で実施しております。

共同募金への協力は、自発的な寄付をお願いするものであり、決して寄付額を割り当てたり、強制するものではありませんが、地域福祉を充実させるために、目標額を定め、各戸あたりの募金(320円以上)をお願いしております。

その表現については、「募金」であることの趣旨を、よりていねいに説明し依頼するよう指導してまいりたいと考えております。

11 私道を舗装するとか、補修する場合の助成制度はあるのか。

(回答：)

私道の舗装及び補修につきましては、舗装の整備に要する費用の補助について実施しております。

概要について説明させていただきますと、私道の路面の舗装及び側溝、擁壁の新設又は改善に要する費用に対しまして、補助金を交付しております。詳細につきましては、建設課にご相談いただきますようよろしくお願いいたします。